

2022年12月期 決算説明資料

2023年2月13日



スペイン トリホス太陽光発電所



1 2022年12月期 決算概要

2 2022年 主な決算への影響要因

3 2023年12月期計画および中期経営計画

1

2022年12月期 決算概要

連結PL実績：サマリー

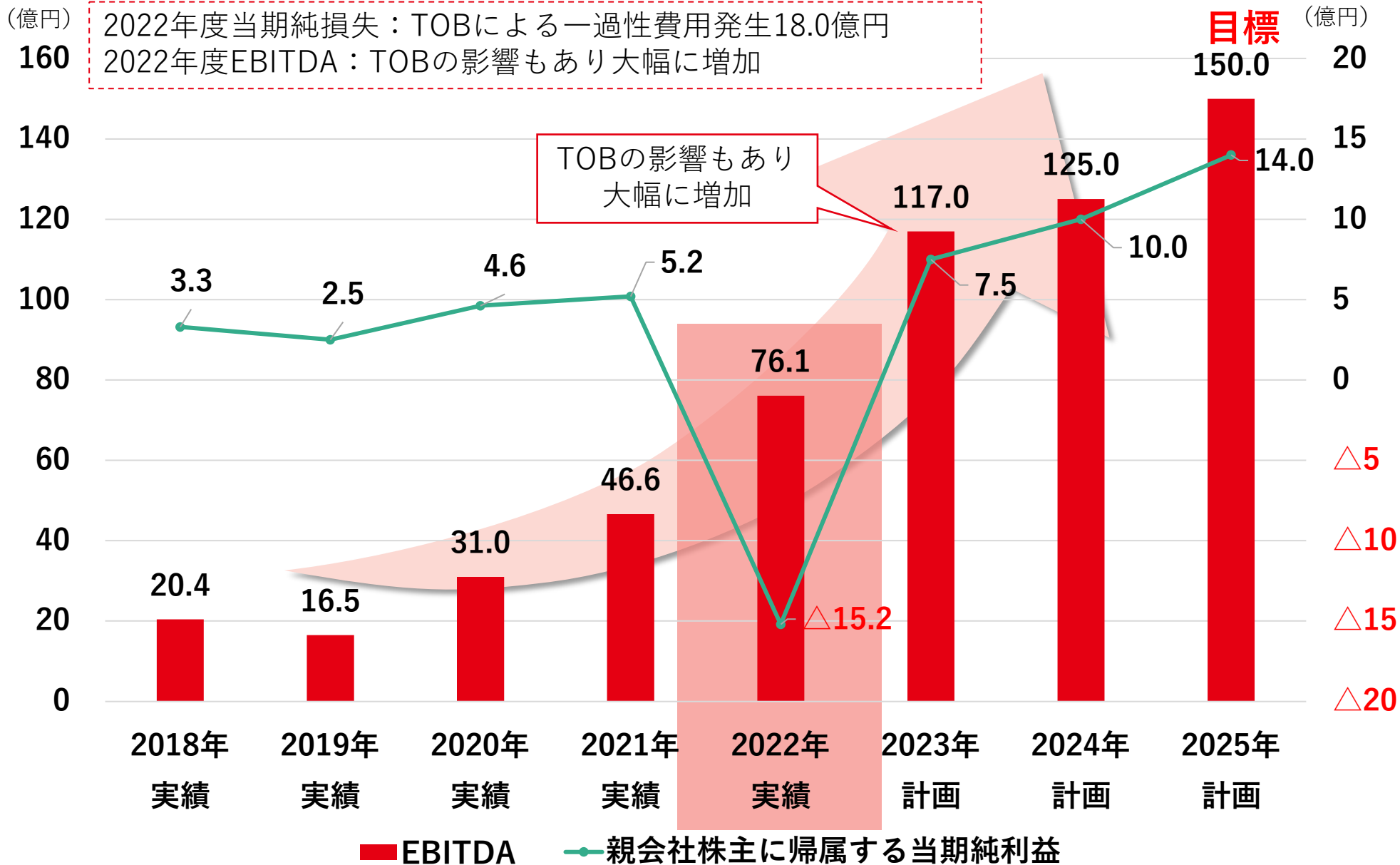


単位：億円 (単位未満切捨て)	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B) - (A)	主な要因
売上高	159.5	177.1	+17.6	売電売上増 : +32.0 出資持分売却減 : △10.4 開発報酬減 : △2.8
売上総利益	60.0	58.2	△1.8	売電利益増 : +13.5 出資持分売却減 : △10.4 開発報酬減 : △2.5
販売費及び一般管理費	37.7	45.3	+7.5	TOB関連費用増 : +6.2
営業利益	22.2	12.8	△9.4	
経常利益	9.9	△13.6	△23.5	TOB関連費用 : △18.0 【内訳】営業外損益 : △11.8 販管費 : △6.2
EBITDA	46.6	76.1	+29.4	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5.2	△15.2	△20.5	TOB関連費用 : △17.3

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却 (EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外)

©2023 Renewable Japan Co.,Ltd.

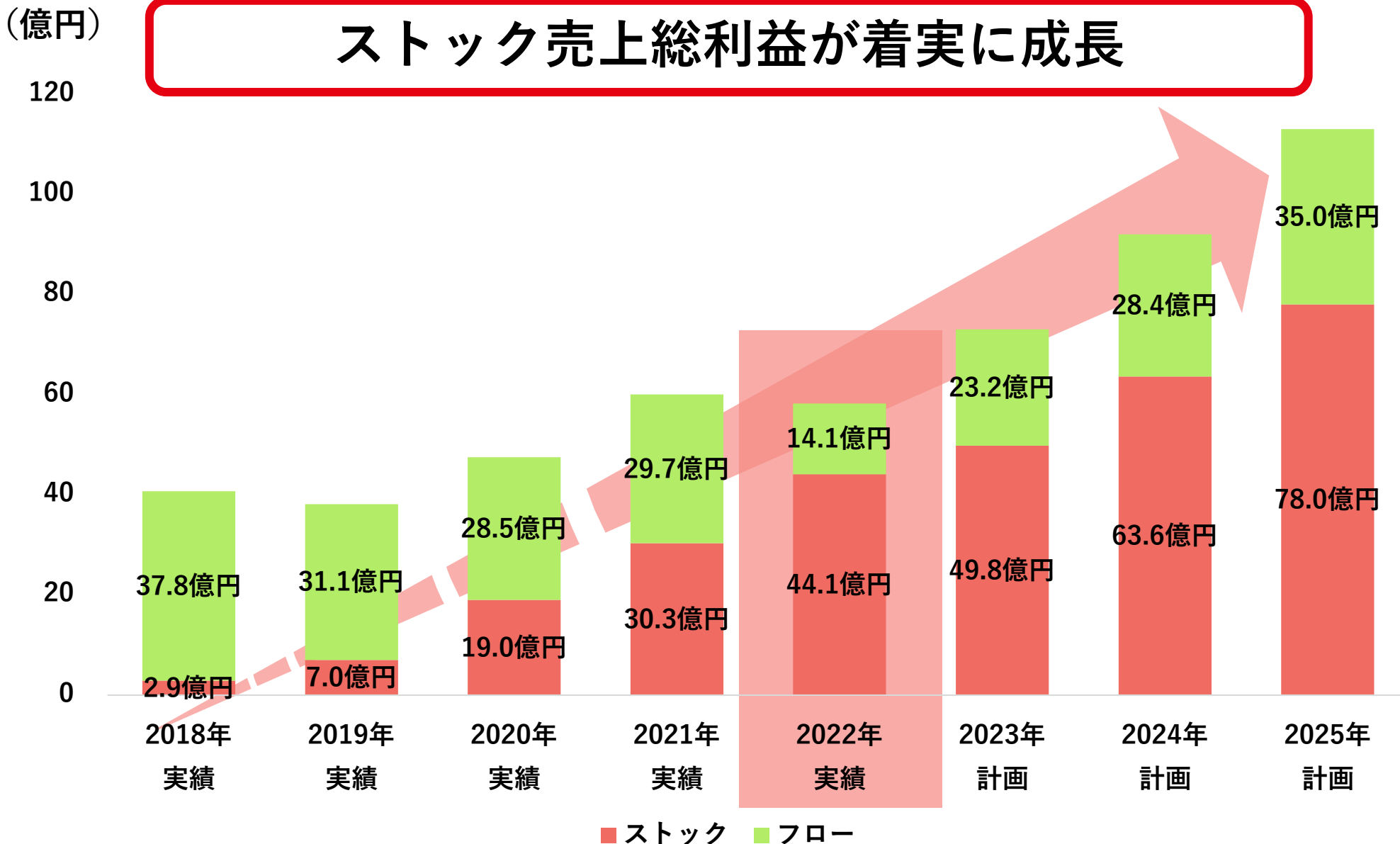
重要経営指標(KPI)：EBITDA・当期純利益



売上総利益推移（フロー・ストック別）



ストック売上総利益が着実に成長



5つのストック 2022年度実績 順調に積上げ



発電所によるストック収入源

2021年12月末

2022年12月末

①国内発電所保有量(高FIT)



稼働済み自社保有発電所（ネット持分）

154.8MW

約2倍

325.6MW

②管理受注容量(O&M)



受注設備容量（自社+他社）

986.5MW

約1.3倍

1,306.5MW

※発電所の運転状況の確認や巡視、稼働実績の報告など

③海外発電所保有量



稼働済み自社保有発電所（ネット持分）

-

29.6MW

④風力



既存案件の他、今後も開発を検討

⑤Non-FIT



今後、マーケットが
指数関数的に拡大すると見込む

連結PL：サマリー



単位：億円 (単位未満切捨て)	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 計画	2024年度 計画	2025年度 計画
売上高	159.5	177.1	267.0	289.0	317.0
売上総利益	60.0	58.2	73.0	92.0	113.0
販売費及び一般管理費	37.7	45.3	40.0	45.0	49.7
営業利益	22.2	12.8	33.0	47.0	63.3
経常利益	9.9	△13.6	12.0	16.4	22.0
EBITDA	46.6	76.1	117.0	125.0	150.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	5.2	△15.2	7.5	10.0	14.0

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却 (EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外)

連結PL：事業別

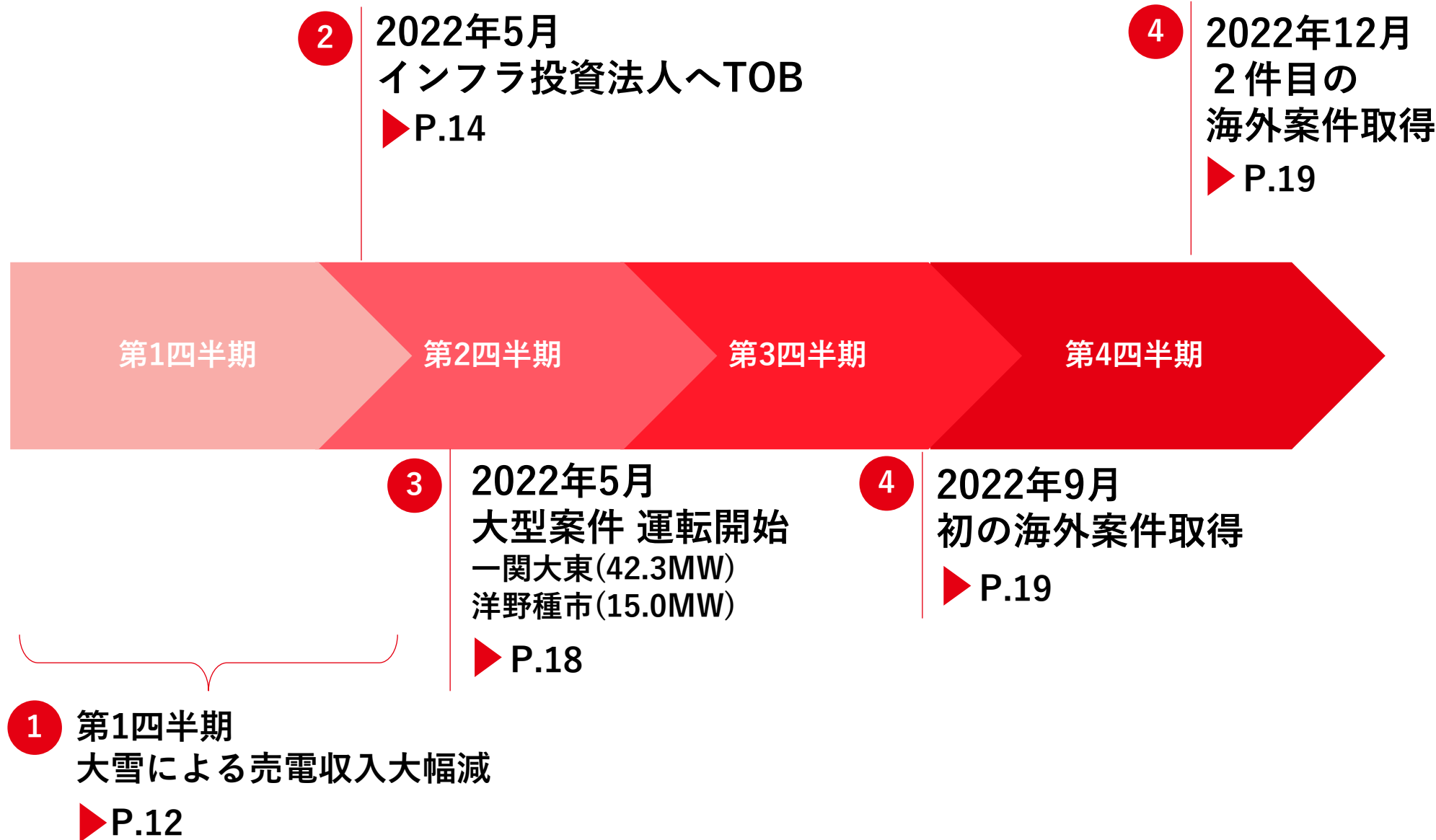


単位：億円 (単位未満切捨て)		2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 計画	2024年度 計画	2025年度 計画
フロー	売上高	37.2	22.0	102.4	115.2	121.8
	売上総利益	29.7	14.1	23.2	28.4	35.0
売電事業等	売上高	105.1	137.1	141.5	146.4	163.0
	売上総利益	18.8	32.4	36.0	44.4	53.6
O&M事業 (単体)	売上高	16.1	19.8	25.4	28.9	32.4
	売上総利益	10.5	13.4	16.1	20.8	24.7
AM事業 (単体)	売上高	6.0	6.6	4.2	4.7	5.9
	売上総利益	6.0	6.6	4.2	4.7	5.9
連結消去	売上高	△ 5.0	△ 8.5	△ 6.6	△ 6.4	△ 6.2
	売上総利益	△ 5.1	△ 8.4	△ 6.6	△ 6.4	△ 6.2
ストック	売上高	122.2	155.1	164.6	173.8	195.2
	売上総利益	30.3	44.1	49.8	63.6	78.0
合計	売上高	159.5	177.1	267.0	289.0	317.0
	売上総利益	60.0	58.2	73.0	92.0	113.0

2

2022年 主な決算への影響要因

2022年 主な決算への影響要因

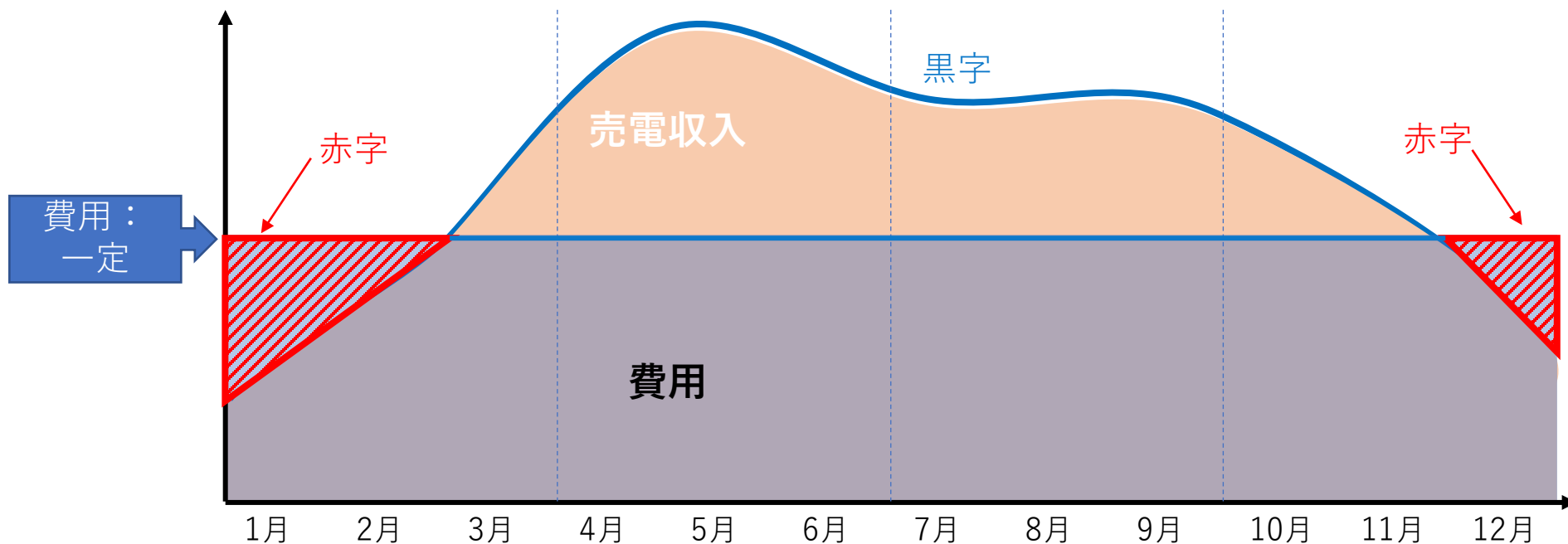


1 第1四半期 大雪による売電収入大幅減



売電収入：季節影響あり⇒通年で判断要

売電収入と費用のイメージ図



	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
収支状況	△	◎	○	△

1 第1四半期 大雪による売電収入大幅減



通期で概ね計画通り（四半期毎に季節影響あり）

単位：億円 (単位未満切捨て)		2022年度				通期
		第1四半期 (実績)	第2四半期 (実績)	第3四半期 (実績)	第4四半期 (実績)	
売電事業等	売上高	25.4	44.2	39.9	27.3	137.1
	売上総利益	0.4	18.2	14.0	△0.2	32.4



2022年5月

- ・ TOB開始

2022年6月

- ・ TOB成立
- ・ 野村キャピタル・インベストメントより買収資金を借入
- ・ インフラ投資法人が子会社化
- ・ 自社保有発電所103.1MW増加

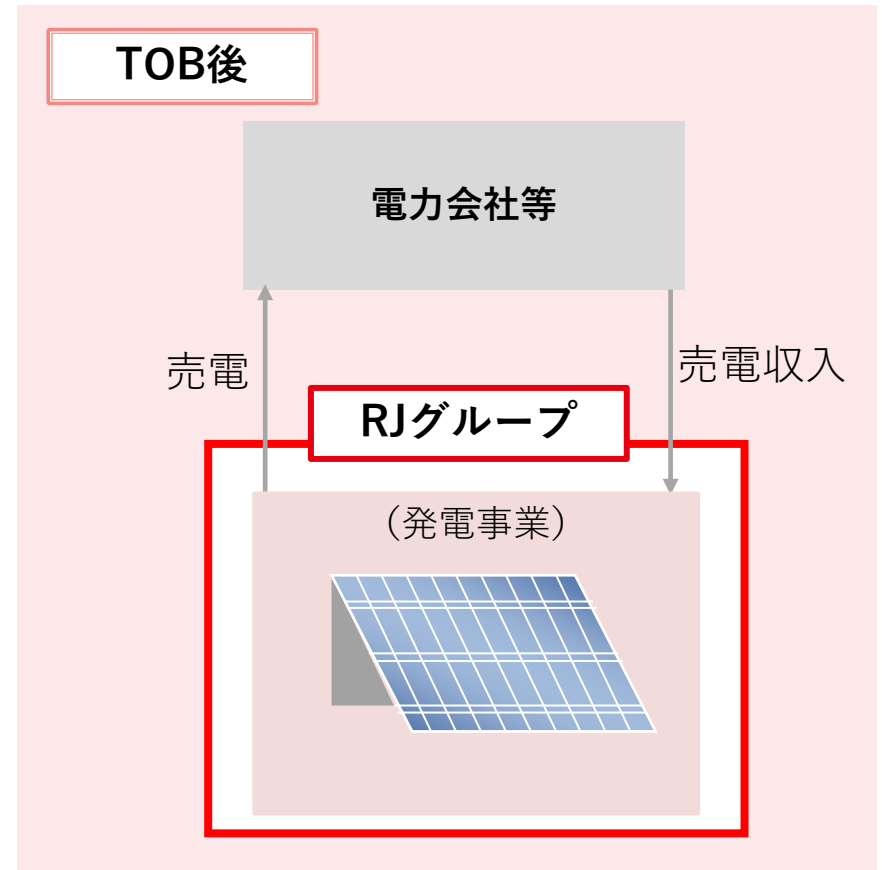
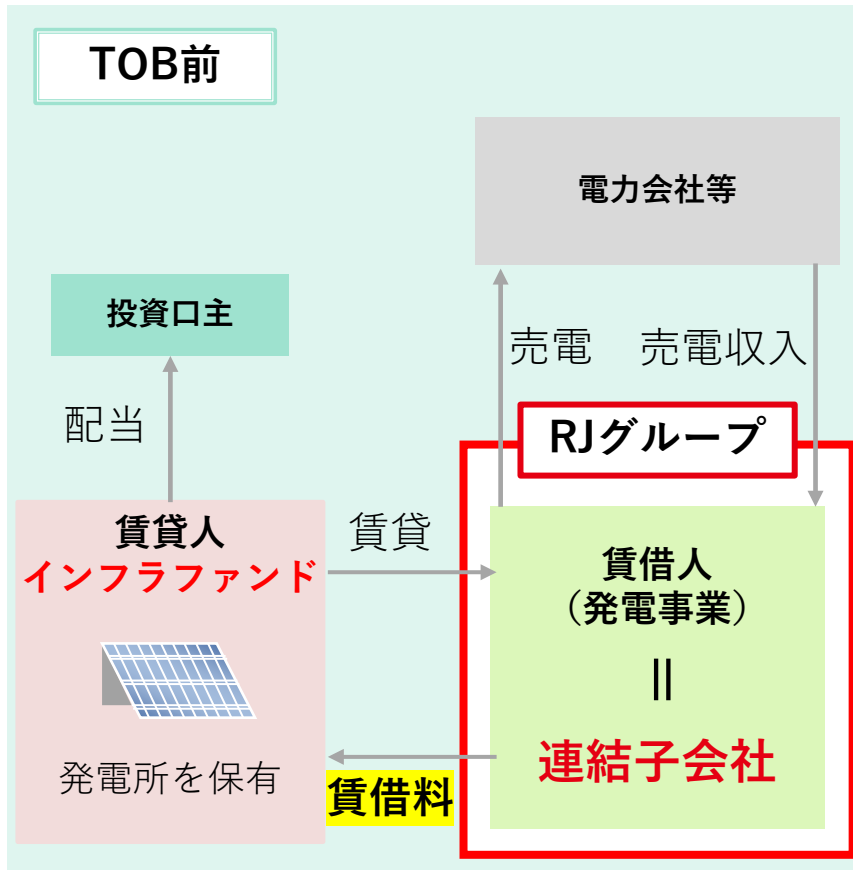
2022年12月

- ・ 超長期金利固定化実現⇐グリーンボンドによる借換実施
- ・ 野村キャピタル・インベストメントからの借入返済→大部分長期借換済



単位：億円 (単位未満切捨て)	2022年度 実績	2022年度 TOB影響	TOB影響除く 実績
売上高	177.1	-	177.1
売上総利益	58.2	-	58.2
販売費及び一般管理費	45.3	△6.2	39.1
営業利益	12.8	6.2	19.0
経常利益	△13.6	18.0	4.4
EBITDA	76.1	6.2	82.3
特別損益	0.9	0.7	0.1
法人税等	2.1	-	2.1
当期純利益	△14.8	17.3	2.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	△15.2	17.3	2.0

2 TOBによる収益変化 - ①



TOB前	
賃借料	インフラ投資法人に対し固定支払い

TOB後	
賃借料	支払いなし

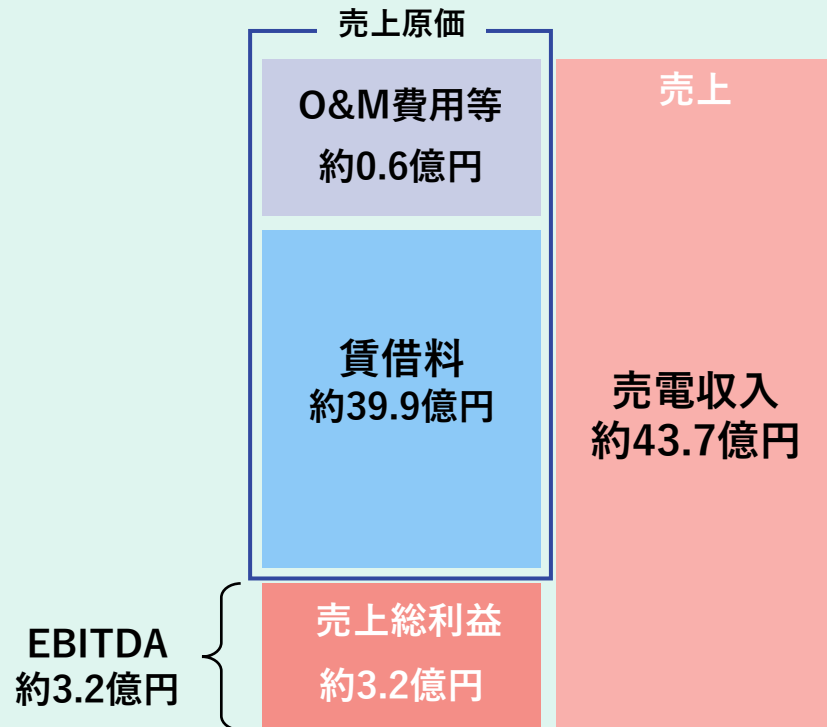
2 TOBによる収益変化- ②



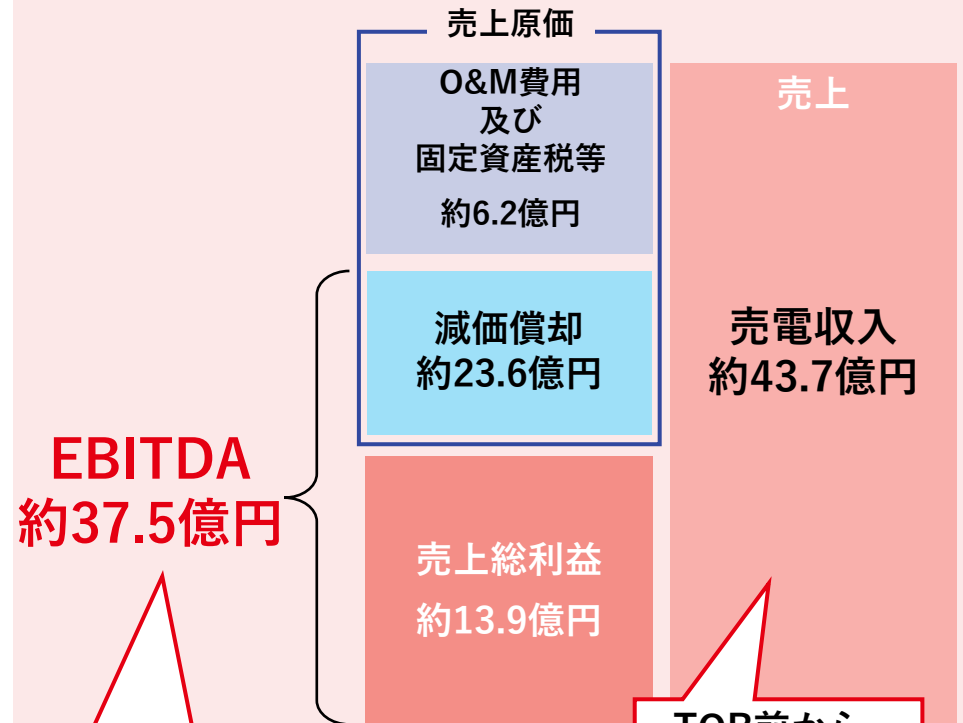
売上は変わらずも、EBITDAは10倍以上に

TOB前後のPLイメージ

TOB前：年間損益



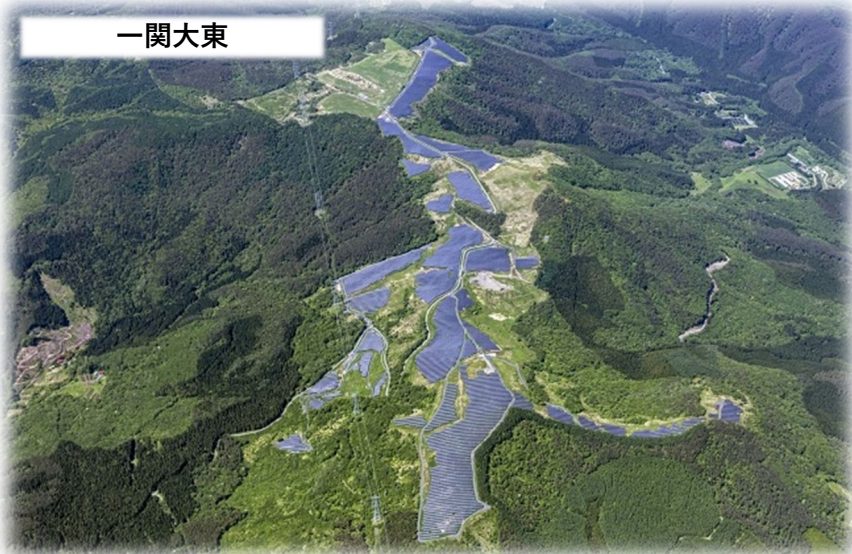
TOB後：年間損益



EBITDAは
10倍以上に拡大

TOB前から
売電売上は
連結しており
変わらず

一関大東



洋野種市



発電所名	岩手県一関市大東発電所	岩手県洋野町種市発電所
設備容量	42.3MW	15.0MW
売電単価	32円	36円
商業運転開始日	2022年5月	2022年5月
当社持分割合	100%	100%



発電所名	ソコボス太陽光発電所	トリホス太陽光発電所
所在地	スペイン王国 アルバセテ県 ソコボス	スペイン王国 トレド県 トリホス
設備容量	21.6MW	7.9MW
商業運転開始日	2021年7月	2020年6月
取得年月	2022年9月	2022年12月
当社持分割合	100%	100%



現在、開発中の案件情報多数
2023年も取得を継続



日本



スペイン



土地

山地が多く、
平野少ない

平地が非常に多い

日射量

1,100kWh/kWp^{*}程度
(RJの主要発電所所在地の平均)

平均1,600kWh/kWp

※kWp：変動電源である自然エネルギーにおいて、標準的な測定条件において発電できる電力を表す単位。1kWpとは、標準的な測定条件下で1kWの発電を行える設備容量のこと。

出典：Global Solar Atlasを基に当社作成

平地が広いことで、パネルに**トラッキング機能**
(太陽の動きを追尾) を付けることが可能

⇒ 更に発電量が向上



写真：トリホス太陽光発電所

4 現地法人を設置



日本企業としてはユニークな体制
⇒ 現地情報を豊富に入手可能

全員が現地スタッフ（スペイン人）

RJE 体制図

代表取締役社長

Pedro Berraondo

ビジネス
開発
2名

プロジェクト
マネジメント
1名

エンジニアリング
2名



3 2023年12月期計画および中期経営計画



1

親会社株主に帰属する
当期純利益

2025年度

14.0億円目標

2024年度

10.0億円

2023年度

7.5億円

2

EBITDA

2025年度

150.0億円目標

2024年度

125.0億円

2023年度

117.0億円

3

2025年まで総資産を維持し、
自己資本比率の向上を目指す

連結PL：サマリー（再掲）



単位：億円 (単位未満切捨て)	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 計画	2024年度 計画	2025年度 計画
売上高	159.5	177.1	267.0	289.0	317.0
売上総利益	60.0	58.2	73.0	92.0	113.0
販売費及び一般管理費	37.7	45.3	40.0	45.0	49.7
営業利益	22.2	12.8	33.0	47.0	63.3
経常利益	9.9	△13.6	12.0	16.4	22.0
EBITDA	46.6	76.1	117.0	125.0	150.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	5.2	△15.2	7.5	10.0	14.0

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

連結PL：事業別（再掲）



単位：億円 (単位未満切捨て)		2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 計画	2024年度 計画	2025年度 計画
フロー	売上高	37.2	22.0	102.4	115.2	121.8
	売上総利益	29.7	14.1	23.2	28.4	35.0
売電事業等	売上高	105.1	137.1	141.5	146.4	163.0
	売上総利益	18.8	32.4	36.0	44.4	53.6
O&M事業 (単体)	売上高	16.1	19.8	25.4	28.9	32.4
	売上総利益	10.5	13.4	16.1	20.8	24.7
AM事業 (単体)	売上高	6.0	6.6	4.2	4.7	5.9
	売上総利益	6.0	6.6	4.2	4.7	5.9
連結消去	売上高	△ 5.0	△ 8.5	△ 6.6	△ 6.4	△ 6.2
	売上総利益	△ 5.1	△ 8.4	△ 6.6	△ 6.4	△ 6.2
ストック	売上高	122.2	155.1	164.6	173.8	195.2
	売上総利益	30.3	44.1	49.8	63.6	78.0
合計	売上高	159.5	177.1	267.0	289.0	317.0
	売上総利益	60.0	58.2	73.0	92.0	113.0



2025年 自己資本比率 7%を目指す

単位：億円 (単位未満切捨て)	2021年12月末 実績	2022年12月末 実績
現預金	181.6	144.4
棚卸資産 ※1	786.8	180.5
固定資産 ※2	85.8	1,176.5
その他資産	143.3	165.7
資産合計	1,197.6	1,667.2
有利子負債（リコース）	463.1	584.3
有利子負債（ノンリコース）	530.9	793.3
その他負債	62.6	163.5
負債合計	1,056.6	1,541.2
純資産合計	140.9	126.0
負債純資産合計	1,197.6	1,667.2
自己資本比率 ※3	8.9%	5.6%
自己資本比率(ノンリコースを除く) ※4	16.8%	11.1%

長期保有の発電所を
棚卸資産⇒固定資産に
振替

2025年12月末
計画

目標

資産合計 1,700億円

負債合計 1,580億円

純資産合計 120億円 ※5

自己資本比率 7.0%

自己資本比率 11.0%
(ノンリコースを除く)

※1：棚卸資産=営業投資有価証券+販売用発電所+仕掛販売用発電所+未成工事支出金 ※2：投資その他の資産を除く

※3：自己資本比率=自己資本/総資産 ※4：ノンリコースを除く自己資本比率=自己資本/(総資産-非支配株主持分-有利子負債(ノンリコース))

※5：純資産(非支配株主持分を除く) 2021年12月末：106.3億円→2022年12月末：87.6億円→2025年12月末：115.5億円

RJの事業の多様化（3つのステージ）

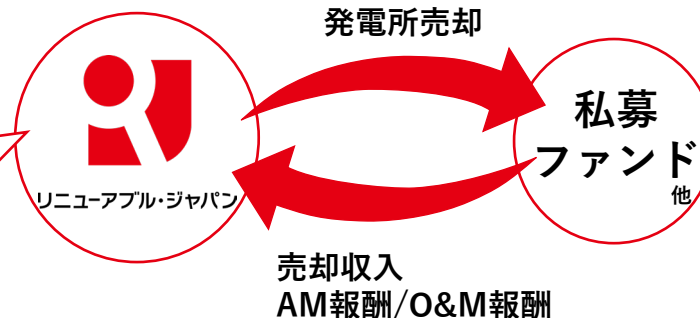


第1ステージ （完成）

循環モデル

（アセットマネジメントモデル）

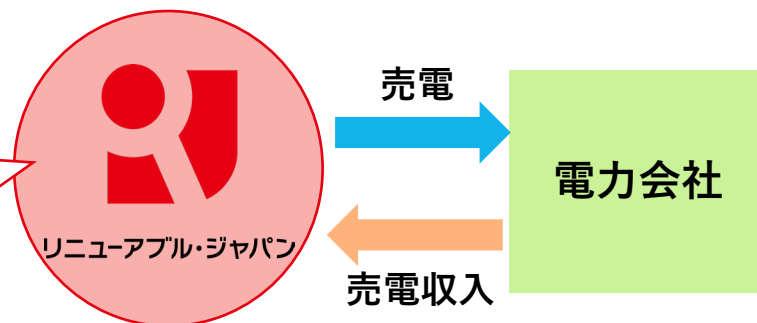
売却して、安定した
AM,O&M報酬を
受領



第2ステージ （完成）

自社保有モデル

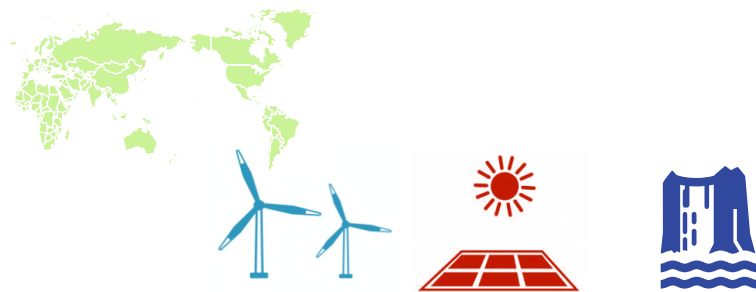
自社保有を拡大し、
売電収入を得る



第3ステージ （チャレンジ）

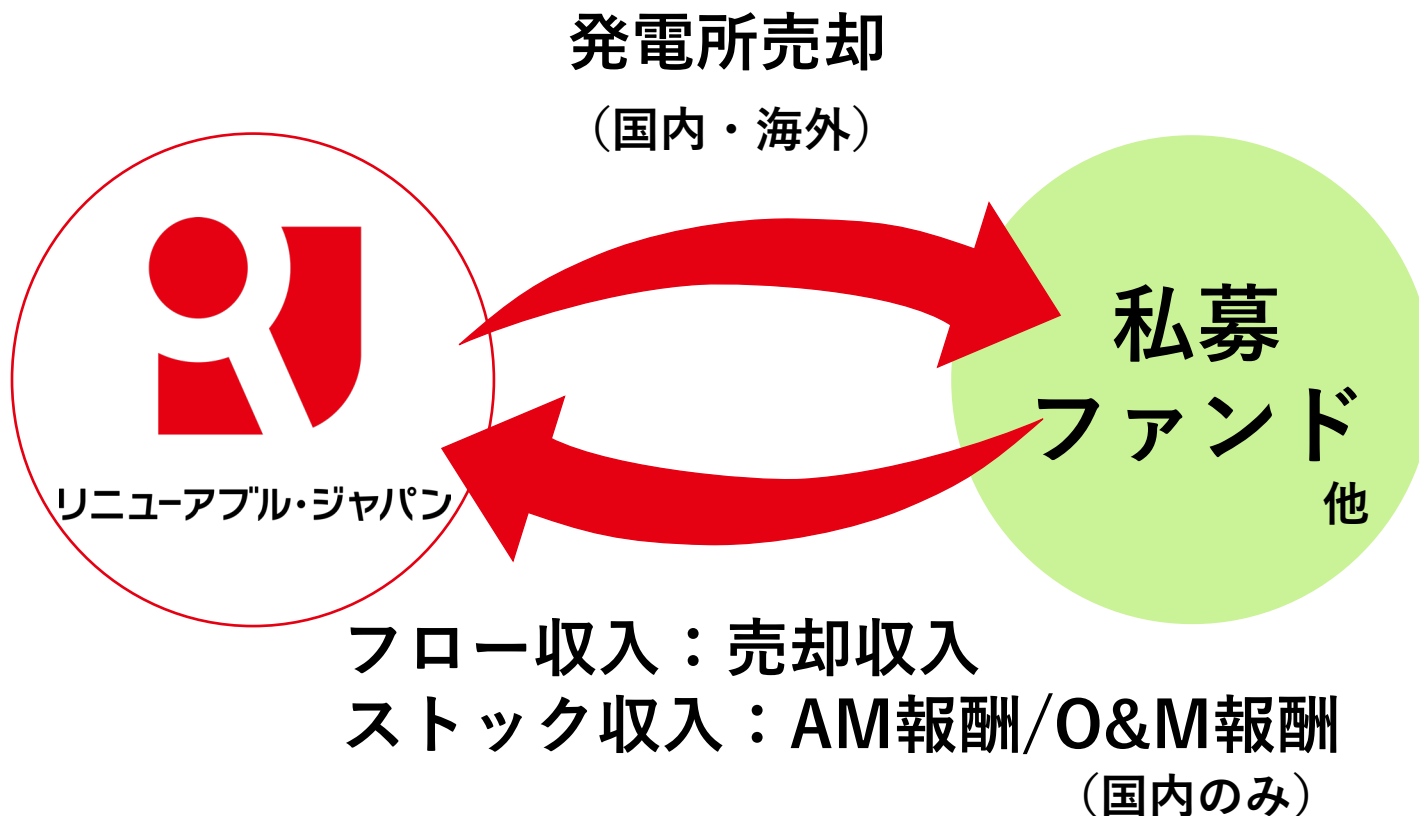
New Market

- 海外
- Non-FIT
- 他電源



第1ステージのモデルを再活用

循環モデル（アセットマネジメントモデル）



5つのストック収入



第2ステージ (完成)

2022年12月末

2025年12月末目標

①国内発電所保有量(高FIT)



稼働済み自社保有発電所 (ネット持分)

325.6MW



384.3MW

②管理受注容量(O&M)



受注設備容量 (自社+他社)

1,306.5MW



2,336.0MW

第3ステージ (チャレンジ)

③海外発電所保有量



稼働済み自社保有発電所 (ネット持分)

29.6MW



218.5MW

④風力



既存案件の他、今後も開発を検討

⑤国内発電所保有量(Non-FIT)



稼働済み自社保有発電所 (ネット持分)

0MW



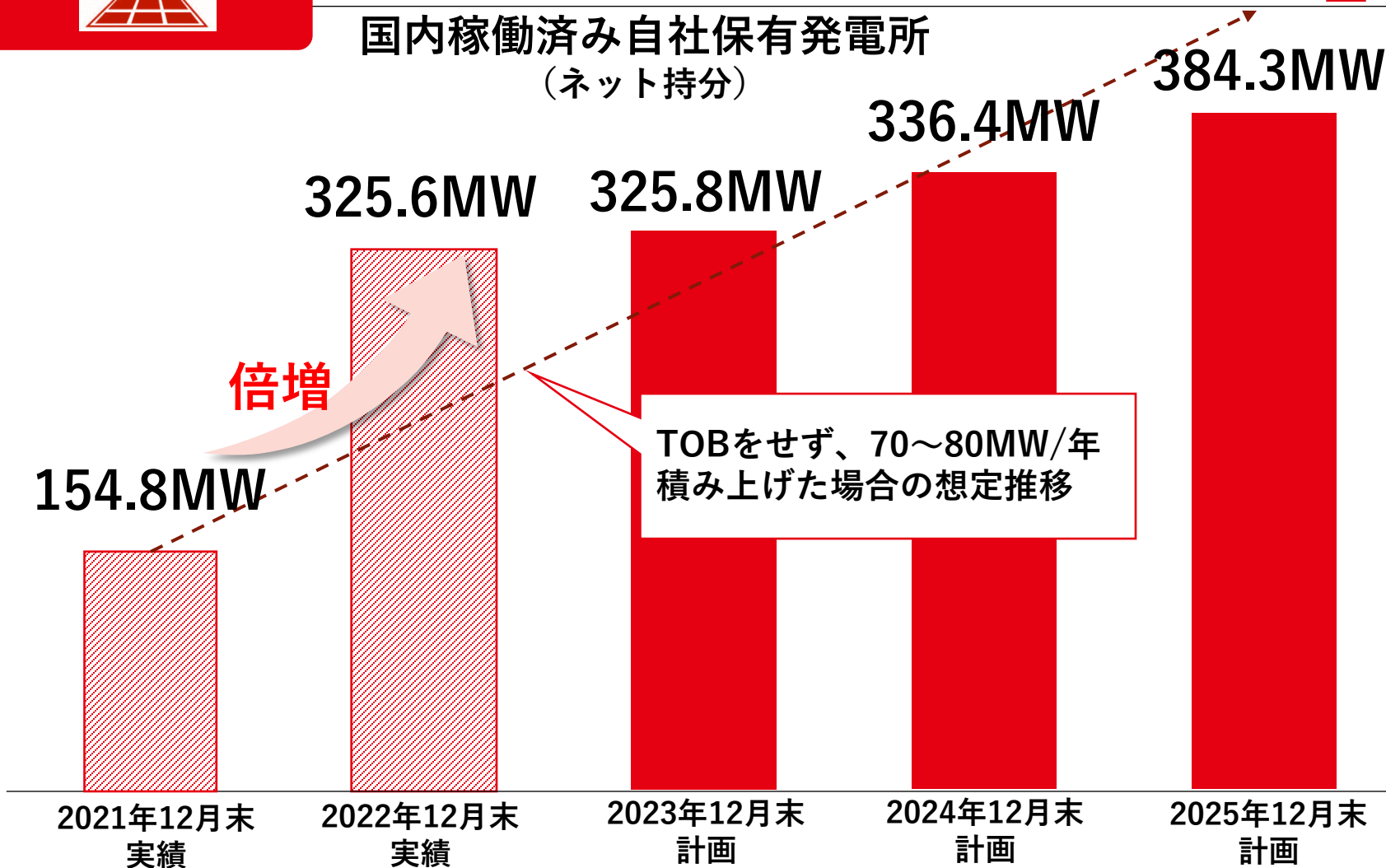
110MW



国内稼働済み自社保有発電所 推移



国内稼働済み自社保有発電所
(ネット持分)

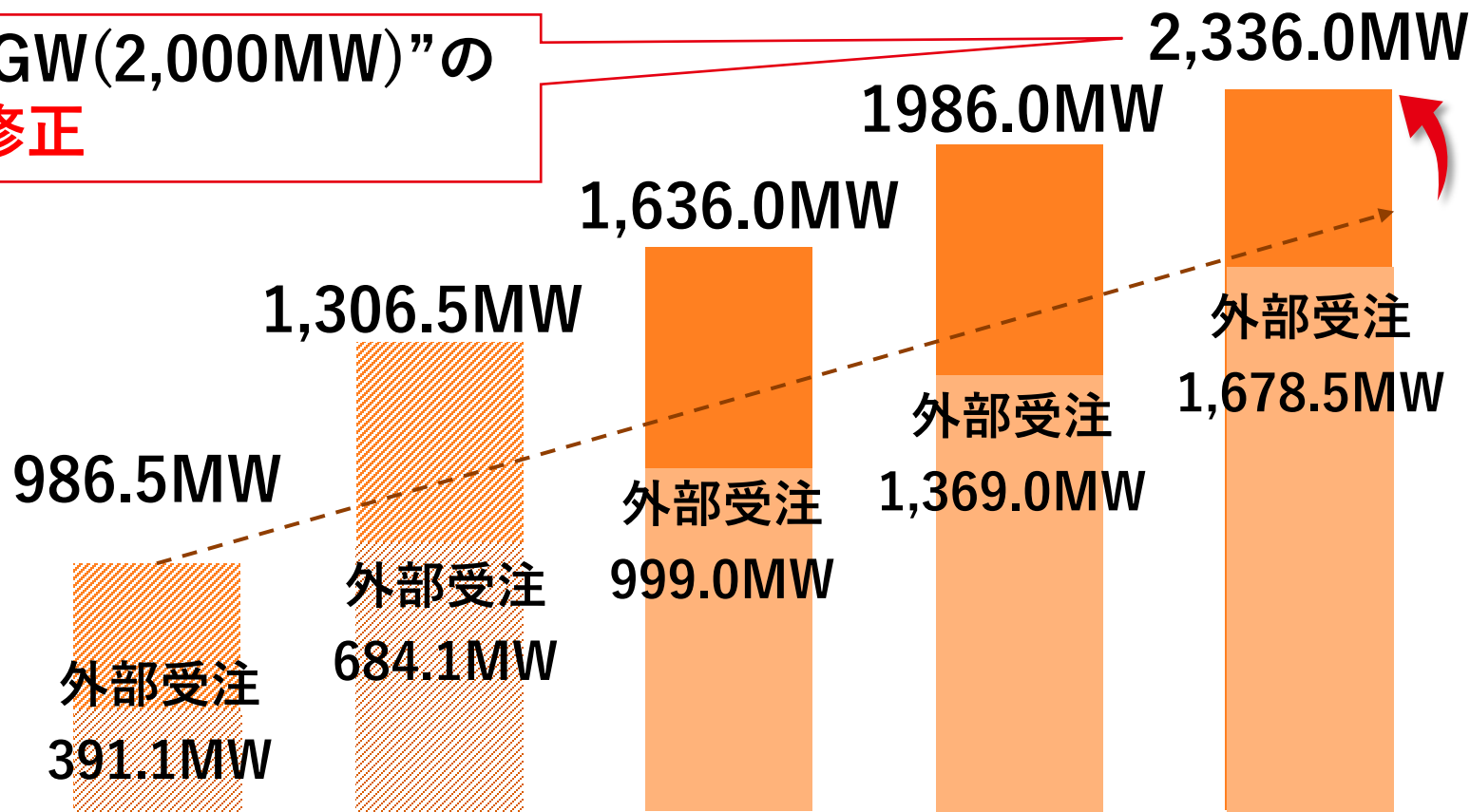


年間平均稼働設備容量	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	117.4MW	319.0MW	330.0MW	325.4MW	371.0MW



期末受注設備容量

“2025年に2GW(2,000MW)”の
目標を**上方修正**



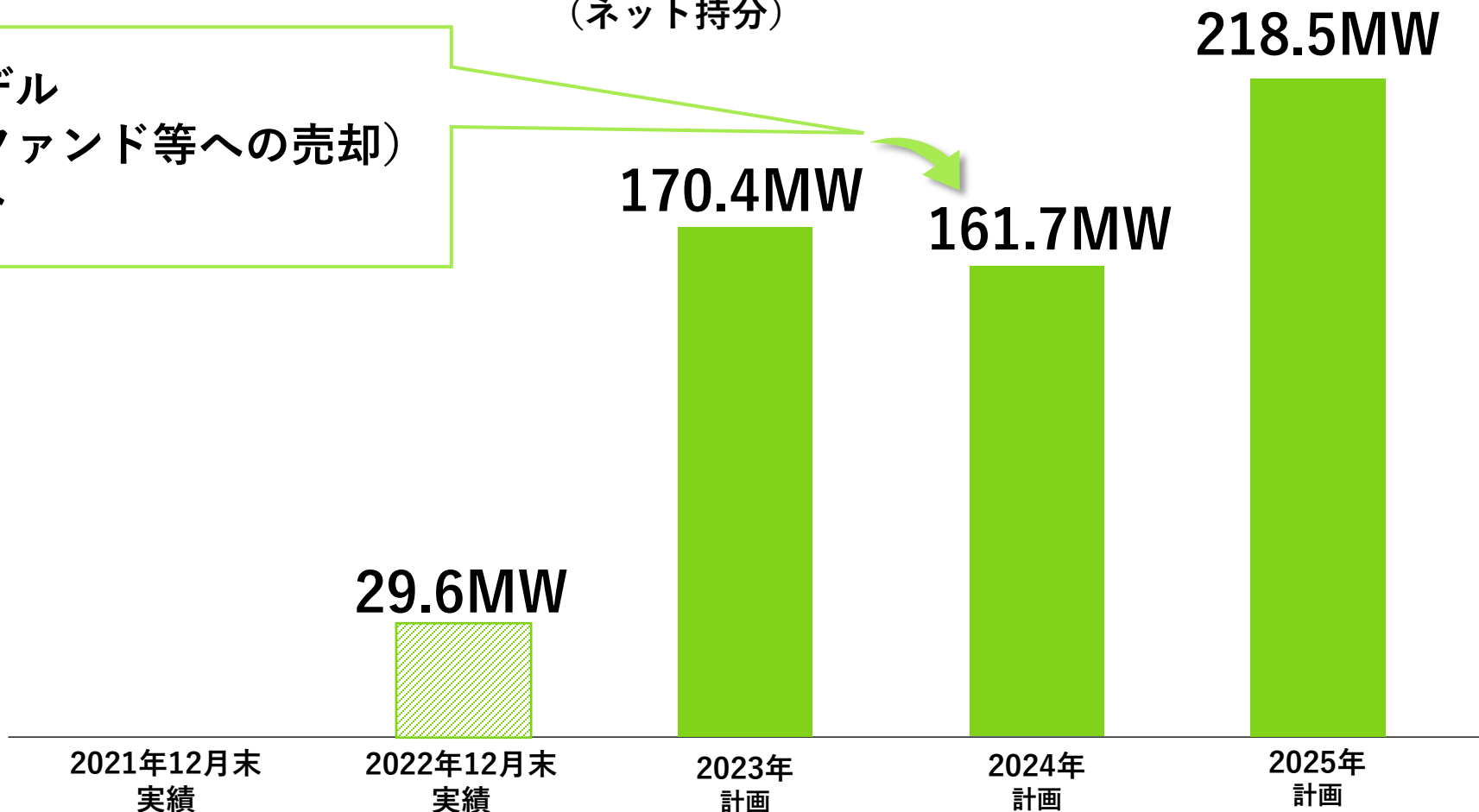
O&M単体
※配賦前

	2021年12月末 実績	2022年12月末 実績	2023年12月末 計画	2024年12月末 計画	2025年12月末 計画
売上 (億円)	16.4	19.9	25.4	28.9	32.4
人員数	115人	118人	157人	182人	207人



海外稼働済み自社保有発電所 (ネット持分)

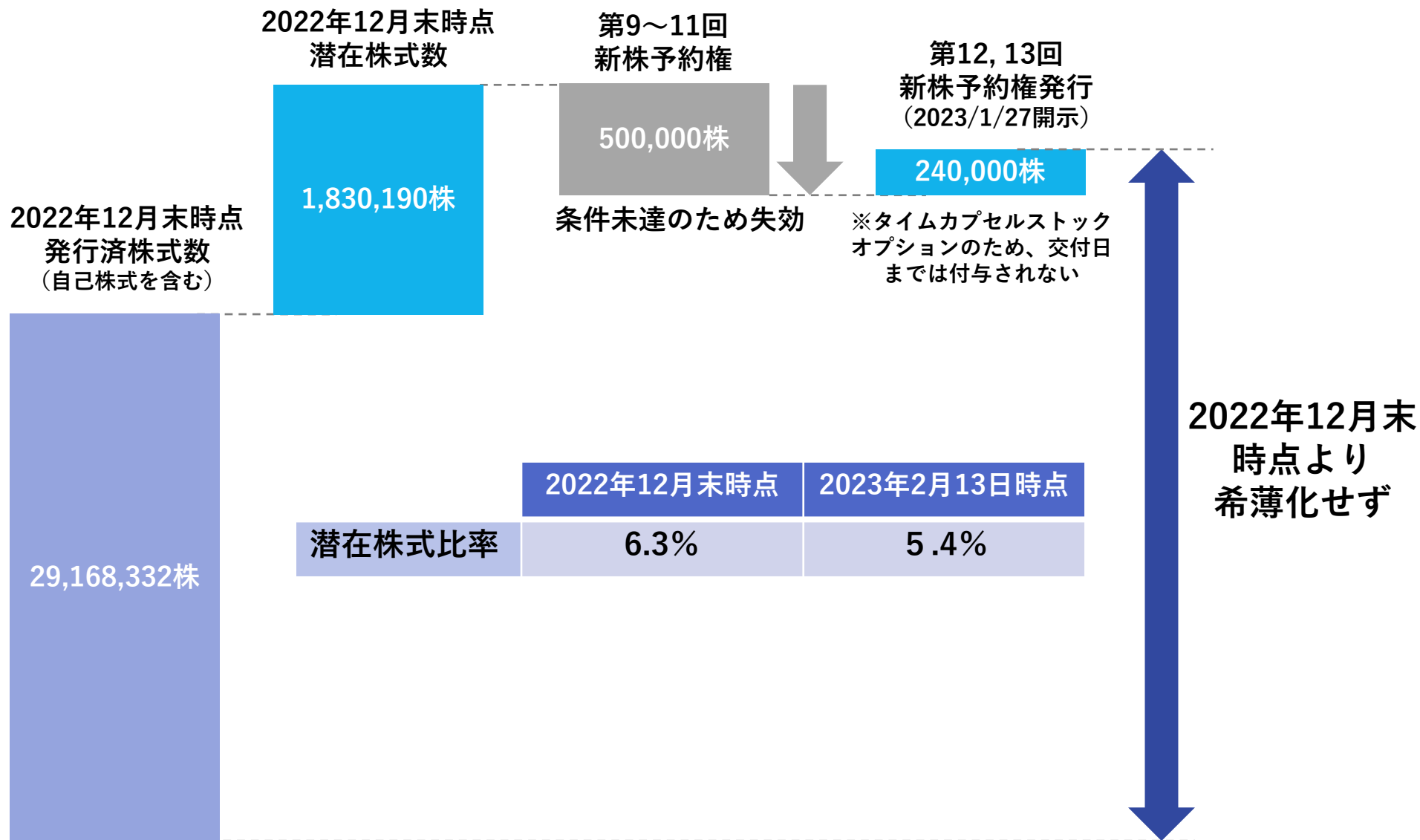
循環モデル
(私募ファンド等への売却)
スタート



平均稼働 設備容量	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	-	5.4MW	77.8MW	153.6MW	226.7MW

参考資料

【参考】新株予約権発行に伴う潜在株の推移



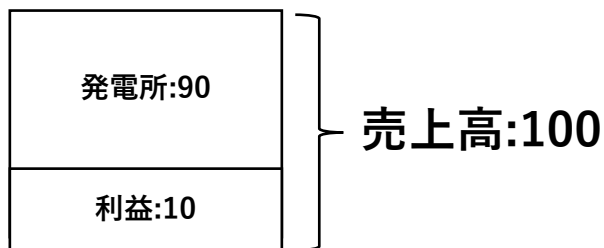
【参考】売却手法の違いによる売上高増減の考え方



- ◆ ①発電所設備売却②匿名組合出資持分売却それぞれの売却手法の違いにより、**売上総利益は同額**になるが、**売上高は大きく変動**

①発電所設備売却の場合

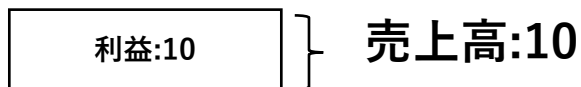
⇒発電所（簿価）が90、利益が10となる



売上高	売却価格	100
売上原価	発電所(簿価)	90
売上総利益	利益	10

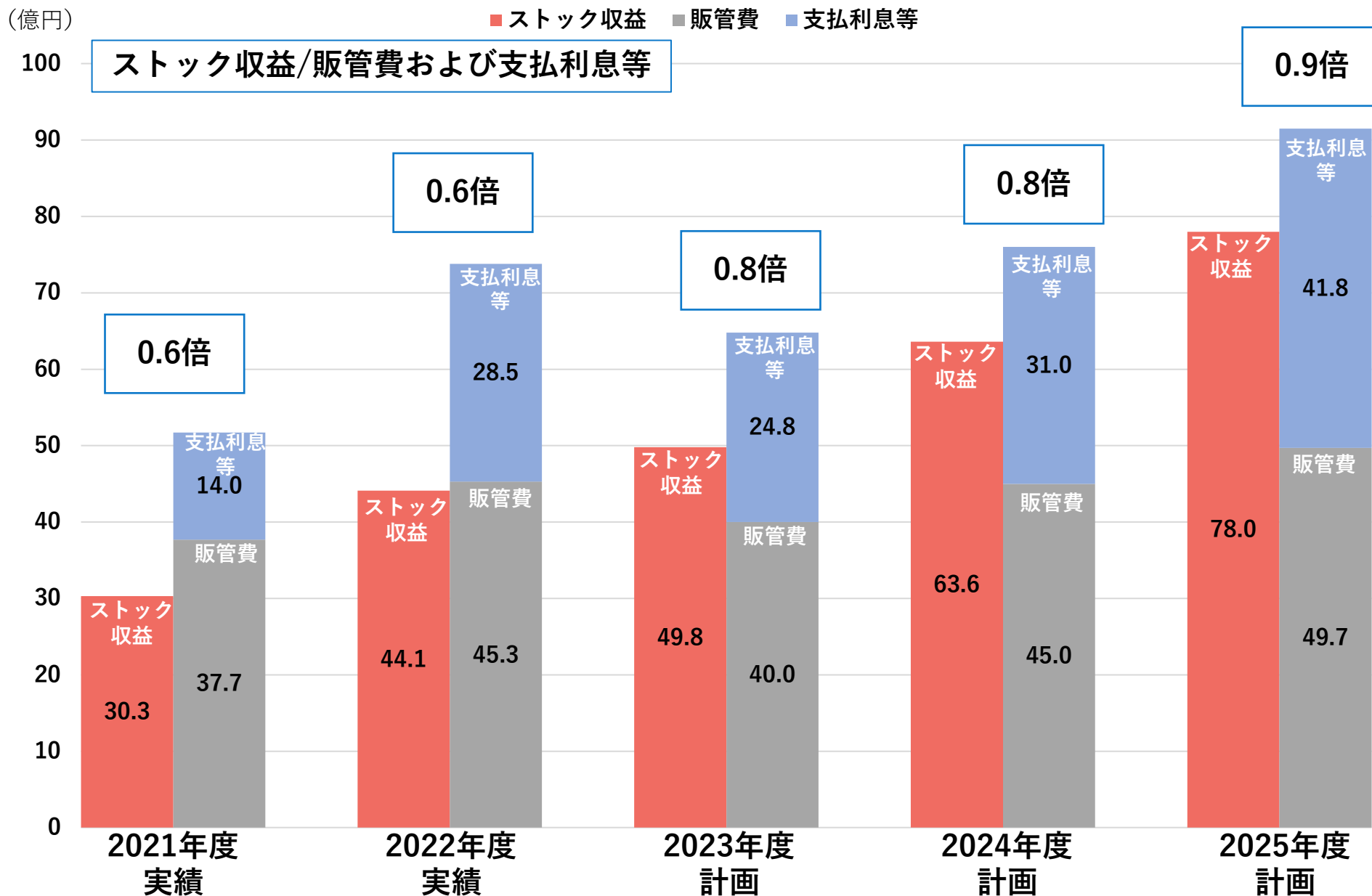
②匿名組合出資持分売却の場合

⇒利益（売却益）が10となる



売上高	売却益	10
売上原価	-	-
売上総利益	利益	10

ストック収入の積上げ





本資料は、リニューアブル・ジャパン株式会社（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社はその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではなく、また、当社はその内容を更新する義務を負うものでもありません。

また、本資料に記載される当社グループの計画、見通し、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外のエネルギー政策、法令、制度、市場等の動向、当社グループの事業に必要な許認可の状況、土地や発電設備等の取得・開発の成否、天候、気候、自然環境等の変動等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

本資料の記載金額は、原則、連結数値を使用、億円未満は切捨てとしているため、各欄の合計値と合致しない場合があります。

本資料に関するお問い合わせ先
リニューアブル・ジャパン株式会社 企画室
電話 :03-6670-6644
メール: rj_ir_ii@renewable-japan.com
IRサイト: <https://www.rn-j.com/ir/>



すべての人をエネルギーの主人公に。





Renewable Japan